

AGON

P R O



液晶モニターユーザー
マニュアル

AG274UXP

AOC

安全	1
表示区分	1
電源	2
設置	3
お手入れ	4
その他	5
セットアップ	6
同梱されているもの	6
スタンドとベースの取付け	7
画面の角度調節	8
モニターを接続する	9
壁取り付け	10
Adaptive Sync 機能	11
G-SYNC Compatible 機能	11
HDR	12
KVM 機能	13
調整する	15
ホットキー	15
クイックスイッチ	16
OSD キーガイド (メニュー)	17
OSD 設定	19
Game Setting (ゲーム設定)	20
Luminance (輝度)	22
PBP Setting (PBP 設定)	24
Color Setup (色設定)	25
Audio (オーディオ)	26
Light FX	27
Extra (その他)	28
OSD Setup (OSD 設定)	29
LED インジケータ	30
トラブルシューティング	31
仕様	32
一般仕様	32
プリセットディスプレイモード	33
ピン割り当て	34
プラグアンドプレイ	35

安全

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。





注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。





警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。


 モニターには三叉のアース用プラグ（3番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらうか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターはUL認証済みで100-240V AC、最小5Aの間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

 付属の電源アダプターでのみご利用ください

製造メーカー：FSP TECHNOLOGY INC. モデル：FSP230-AJAN3

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

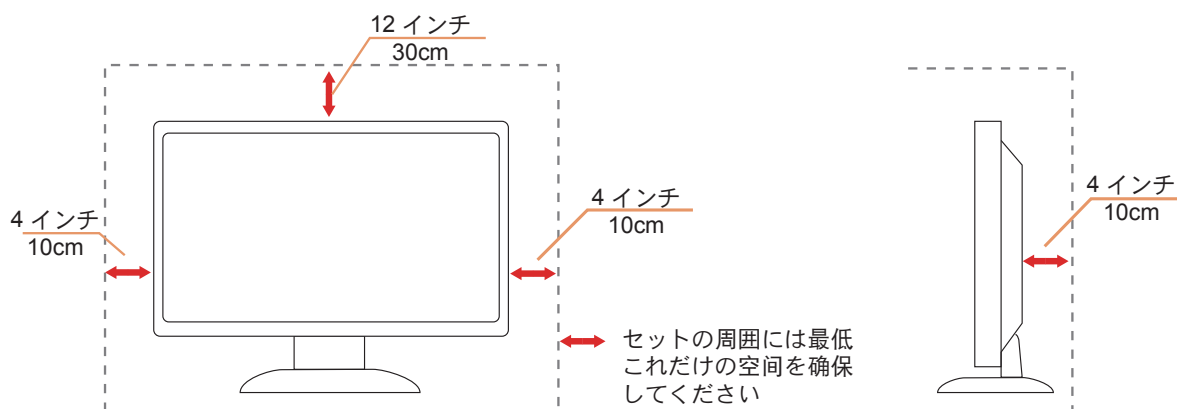
! モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

! パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：

スタンドに取り付けた状態



お手入れ


⚠️ キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

⚠️ 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。


⚠️ 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。




その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

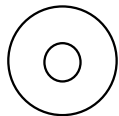
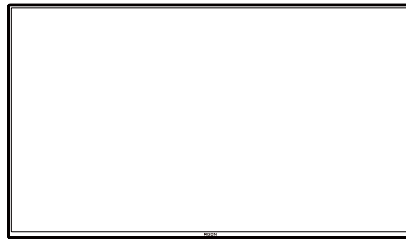
 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

セットアップ

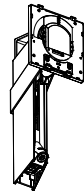
同梱されているもの



CD-ROM



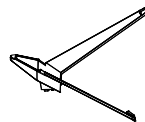
保証書



スタンド



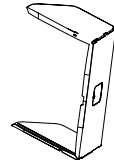
ドライバー



ベース部



ワイヤークリップ



スクリーン
シールド



電源
ケーブル



アダプタ



DP
ケーブル



HDMI
ケーブル



USB
ケーブル



USB C-C
ケーブル



オーディオ
ケーブル



クイック
スイッチ
キーパッド



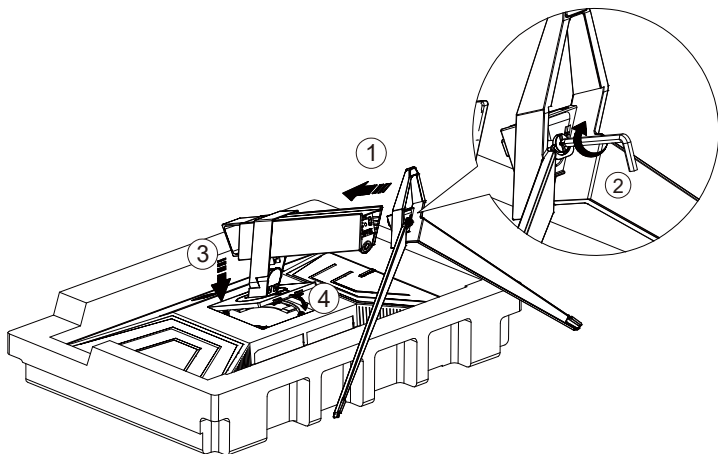
マイクロホ
ンケーブル

★すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店またはAOCモニターサポートセンターにお尋ねください。

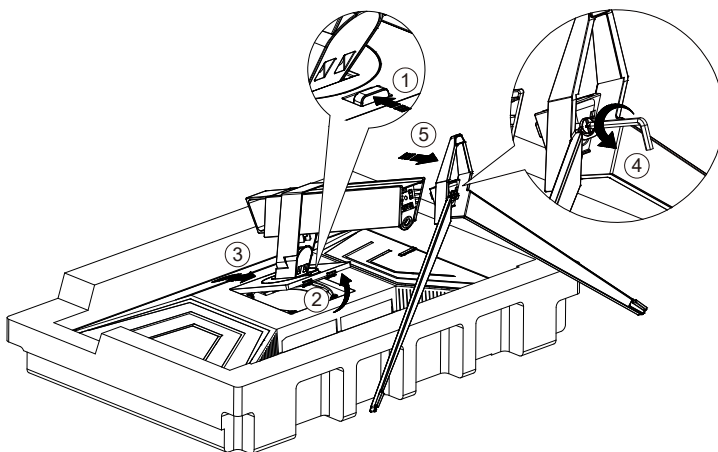
スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：



取り外し：

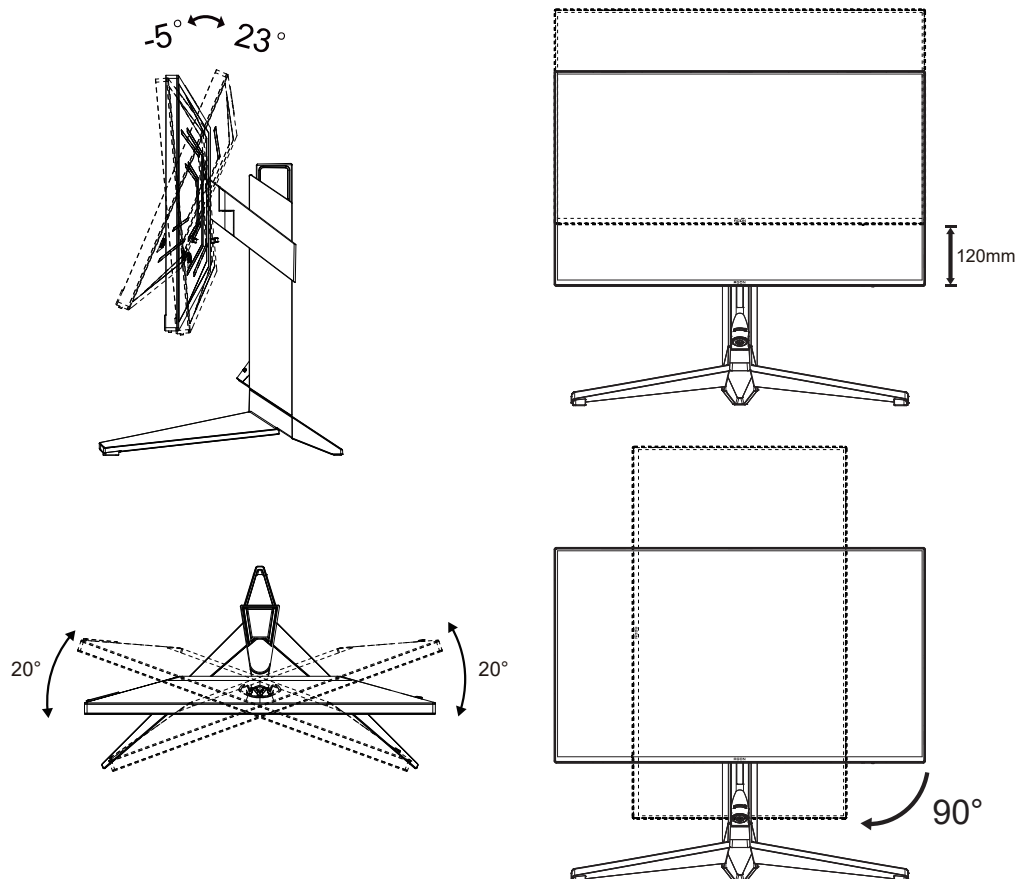


画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニタは下のように調整できます。



メモ :

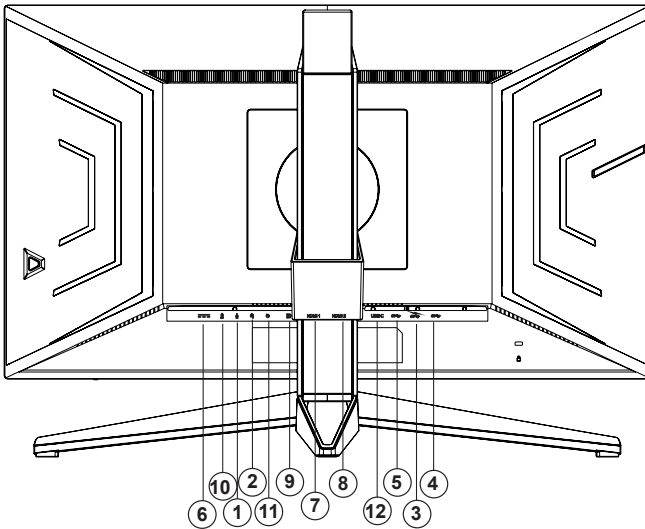
* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

警告 :

1. パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。
2. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. マイク入力
2. イヤホン (マイクロホンと一体)
3. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム + 高速充電
4. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
5. USB3.2 Gen1 アップストリーム
6. 電源
7. HDMI1
8. HDMI2
9. DP
10. マイク出力 (PC に接続)
11. クイックスイッチキーパッド
12. USB C

PC に接続する

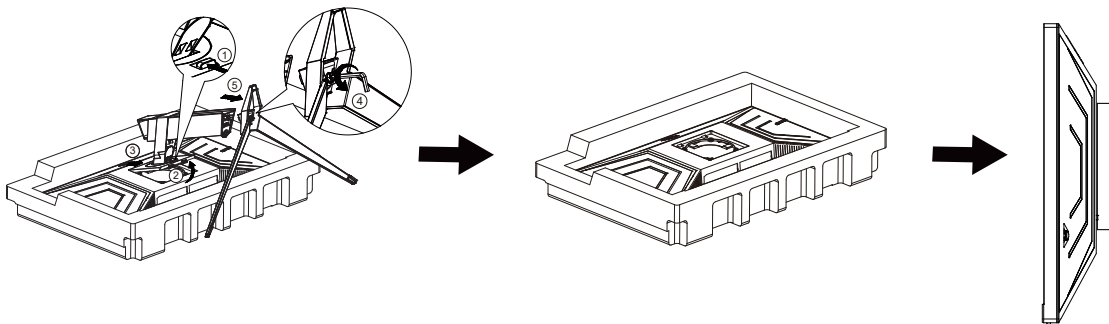
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

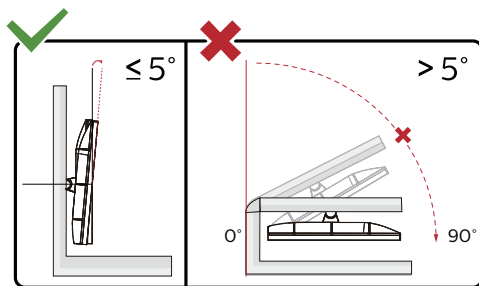
壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。



* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告：

1. パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
2. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

Adaptive Sync 機能

1. Adaptive Sync 機能は DP / HDMI で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、www.AMD.com でも確認できます
 - Radeon™ RX Vega シリーズ
 - Radeon™ RX 500 シリーズ
 - Radeon™ RX 400 シリーズ
 - Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X, R7 370/X, R7 265 シリーズを除く)
 - Radeon™ Pro Duo (2016)
 - Radeon™ R9 Nano シリーズ
 - Radeon™ R9 Fury シリーズ
 - Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X, R9 280/X シリーズを除く)

G-SYNC Compatible 機能

互換性のあるグラフィックスカード： GeForce GTX 650 Ti Boost またはそれ以上

(互換性のあるグラフィックスカードの一覧については //www.nvidia.com/en-in/geforce/products/g-sync-monitors/g-sync-hdr-requirements/ をご覧下さい) ドライバ： GeForce 331.58 またそれ以上 OS: Windows 7/8/8.1/10/11

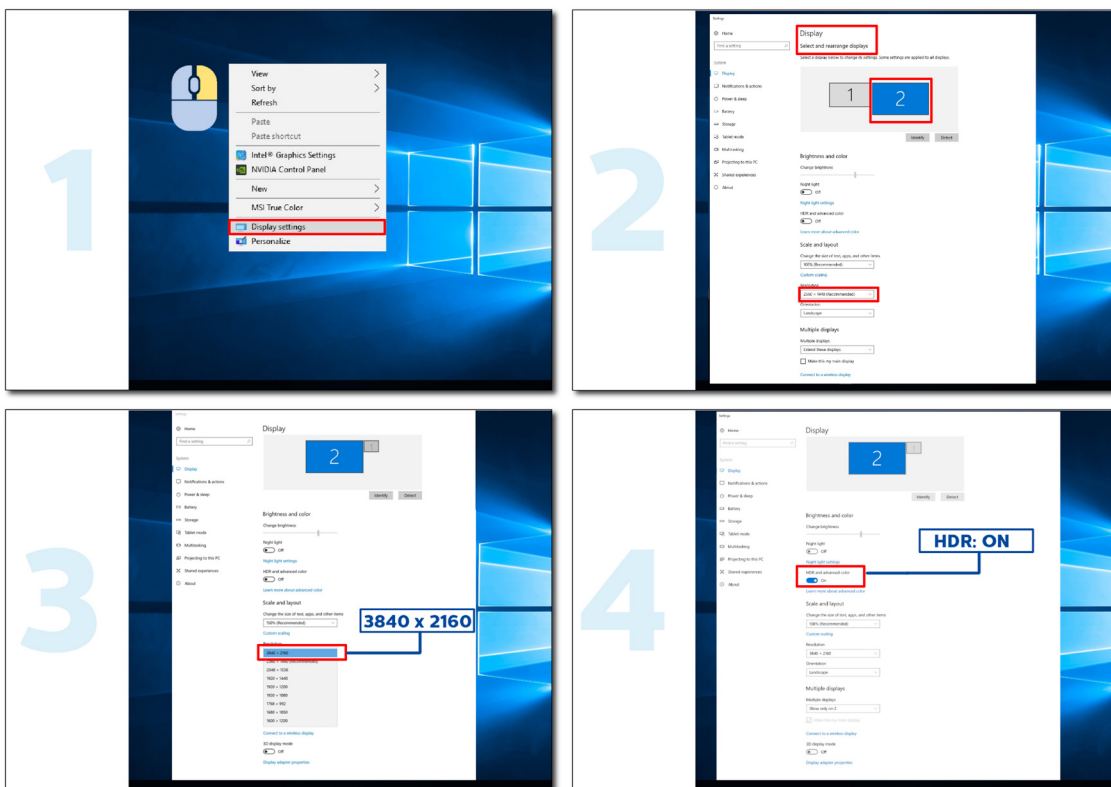
HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

注記：

1. V1703 以前のバージョンの WIN10 については、DisplayPort/HDMI には特別な設定が必要ありません。
2. HDMI インターフェイスのみ利用できます。WIN10 バージョン V1703 の場合、DisplayPort インターフェイスは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz UHD プレーヤーまたは Xbox-ones/PS4-Pro 専用の PC デバイスでは使用できません。
 - a. ディスプレイの解像度は 3840*2160 に設定されています。HDR はオンにプリセットされています。このような条件下では、画面がわずかに薄暗くなることもあり、HDR が有効になっていることを示します。
 - b. アプリケーションに入った後、解像度を 3840*2160 に変更すると (可能であれば)、最良の HDR 効果を得ることができます。



KVM 機能

KVM とは

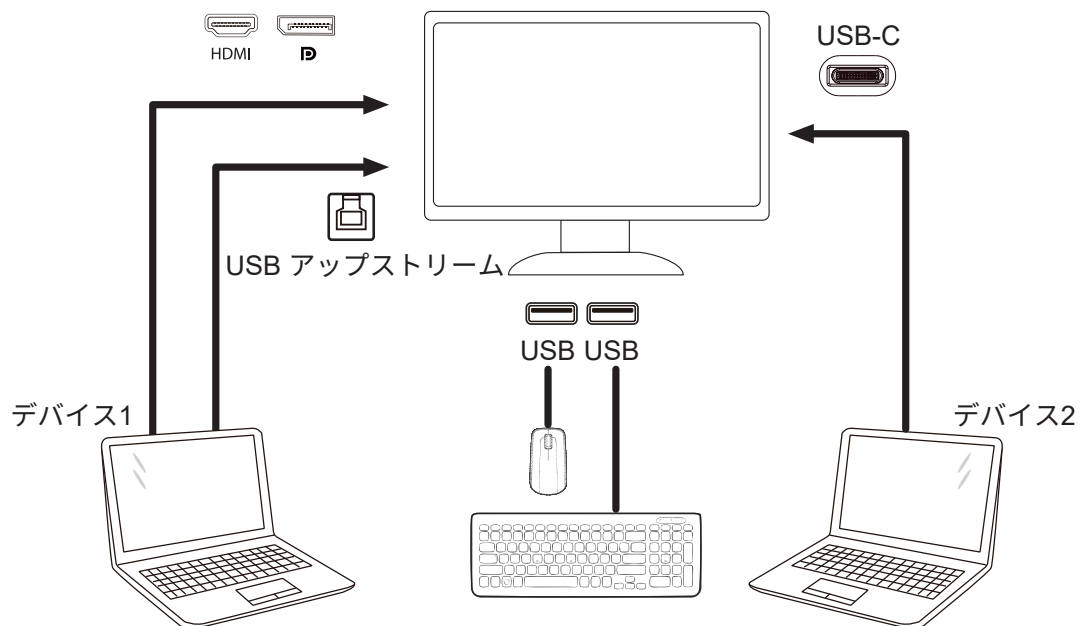
KVM 機能を使用すれば、2 台の PC またはノートパソコン、あるいは PC とノートパソコンを 1 台ずつ、1 台の AOC モニターへ接続し、キーボードとマウス 1 組で 2 台のデバイスを操作できます。OSD メニューの Input Select (入力選択) で入力信号ソースを選択して、操作する PC またはノートパソコンを切り替えます。

KVM の使用方法

ステップ 1: 1 台のデバイス (PC またはノートパソコン) を USB-C でモニターへ接続してください。

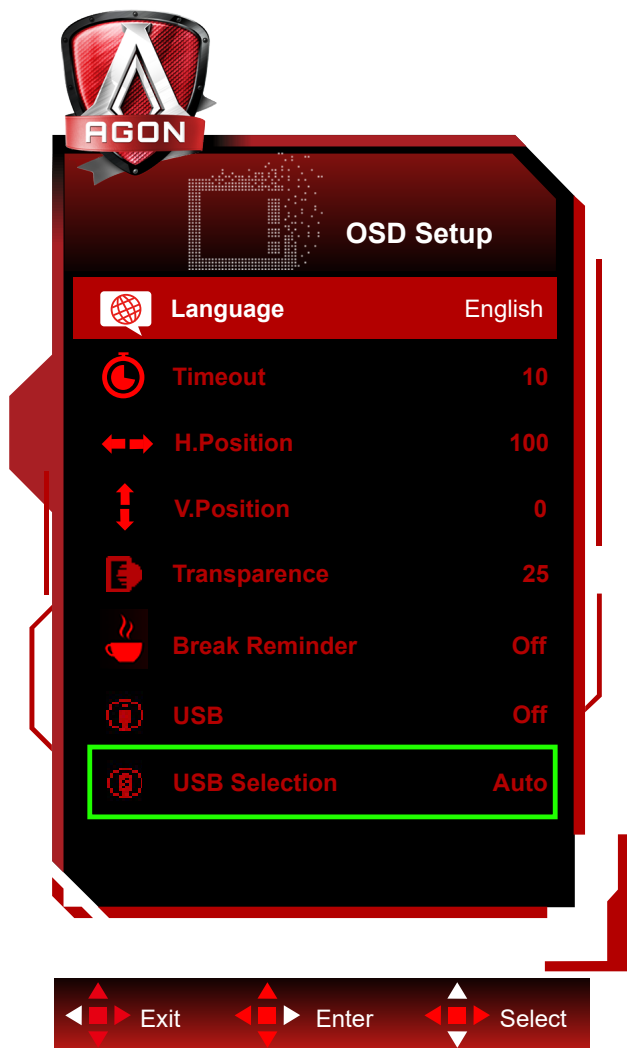
ステップ 2: もう 1 台のデバイスを HDMI または DisplayPort でモニターへ接続してください。続いて、このデバイスを USB アップストリームでもモニターへ接続してください。

ステップ 3: 周辺機器 (キーボードとマウス) を USB ポートでモニターへ接続してください。



注：ディスプレイの外観は図とは異なる場合があります

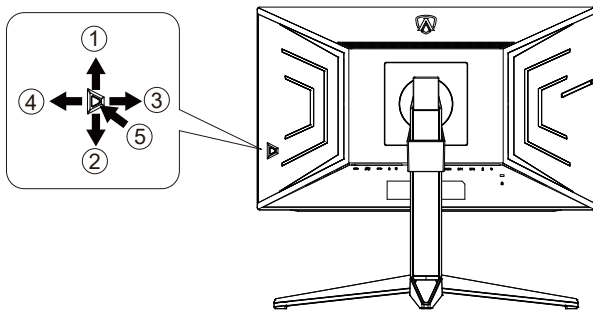
ステップ 4: OSD メニューへ入ります。OSD Setup (OSD 設定) へ進み、USB Selection (USB 選択) タブで Auto (自動)、USB C、USB UP (USB アップストリーム) を選択します。



USB Selection (USB 選択)	機能の説明
Auto (自動)	Auto (自動) は、入力ソースに応じて USB C または USB Up (USB アップストリーム) を選択します。
USB C	Type-C ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。
USB up (USB アップストリーム)	USB B ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。

調整する

ホットキー



1	ソース / 上
2	ダイヤルポイント / 下
3	ゲームモード / 左
4	Light FX / 右
5	電源 / メニュー / ENTER

電源 / メニュー / ENTER

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

OSDが表示されていない時は、OSDを表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。約2秒間押してモニターをオフにします。

ダイヤルポイント / 下

OSDがない場合は、[ダイヤルポイント]ボタンを押して、ダイヤルポイントを表示/非表示にします。

ゲームモード / 左

OSDがない場合、「左」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「左」または「右」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード(FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3)を選択します。

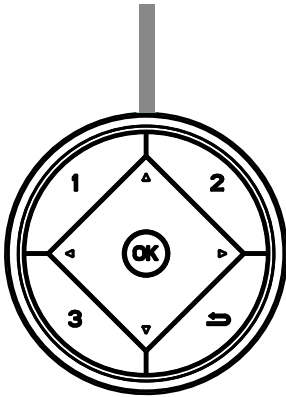
Light FX / 右

OSDが表示されていないときは、「右」キーを押して、Light FX機能を有効化してください。

ソース / 上

OSDが閉じている時、ソース/自動/上ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

クイックスイッチ



◀:

OSD が表示されていない時、◀ ボタンを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、◀ または ▶ キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

▶:

OSD が表示されていない時、▶ ボタンを押し、シャドウコントロール調整バーを有効にします。◀ または ▶ を押すと、コントラストが調整され、より鮮明にすることができます。

Menu/OK

OSD が表示されていない時は、OSD を表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。

▲:

OSD が閉じている時、▲ ボタンを押して、ソースホットキーにします。

▼:

OSD がない場合は、[ダイアルポイント] ボタンを押して、ダイアルポイントを表示 / 非表示にします。

1:

1 ボタンを押してゲーマー 1 モードを選択します

2:

2 ボタンを押してゲーマー 2 モードを選択します

3:

3 ボタンを押してゲーマー 3 モードを選択します

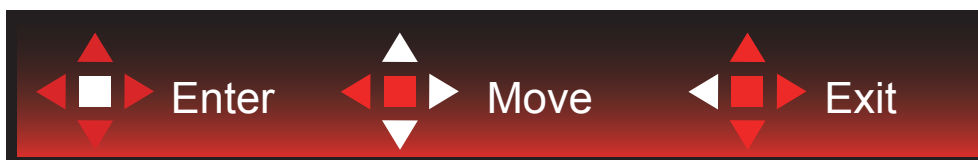


押すと OSD を終了します。

OSD キーガイド (メニュー)



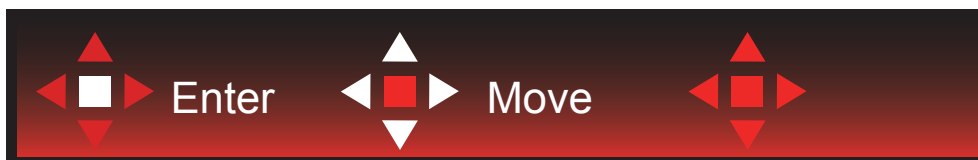
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 左 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 右キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 右 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



移動 : 左 / 右 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



終了 : 左キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
選択 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



Enter : Enter キーを使用して、OSD 設定を適用し、前の OSD レベルに戻ります
選択 : 下キーを使用して、OSD 設定を調整します



選択：上 / 下キーを使用して、OSD 設定を調整します

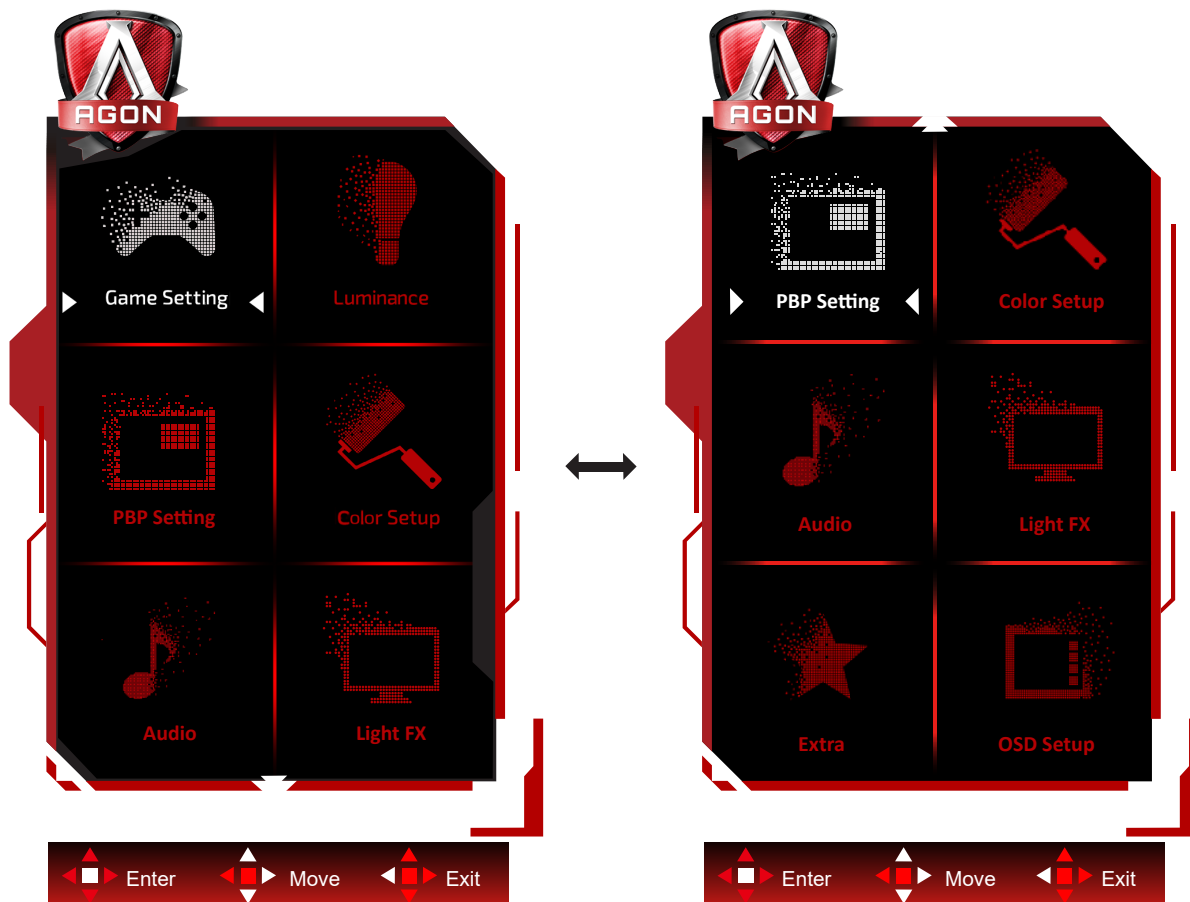


Enter：Enter キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります

選択：左 / 右キーを使用して、OSD 設定を調整します

OSD 設定

コントロールキーの基本的な説明です。



- 1). メニューボタンを押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2). キーガイドに従って、OSD 設定を移動または選択（調整）します。
- 3). OSD ロック / ロック解除機能： OSD をロックまたはロック解除するには、OSD 機能が有効になっていない時に下ボタンを 10 秒間長押しします。

メモ：

- 1). 製品に 1 つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2). エコモード（スタンダードモードを除く）、DCR、DCB モードの 3 つの中から 1 つの状態のみを選択できます。

Game Setting (ゲーム設定)




The image shows the AGON Game Setting menu. At the top left is the AGON logo, a shield with a white 'A' on a red background. Below it is a dark red panel with a white game controller icon and the text 'Game Setting'. The menu items are listed in a table with red icons on the left and values on the right.

Icon	Setting Name	Value
Game Controller	Game Mode	Off
Shadow Control	Shadow Control	50
Game Color	Game Color	10
G-SYNC	G-SYNC	On
Overdrive	Overdrive	Off
Low Input Lag	Low Input Lag	On
QuickSwitch LED	QuickSwitch LED	On
Frame Counter	Frame Counter	Off
Over Clock	Over Clock	Off

Navigation controls at the bottom:

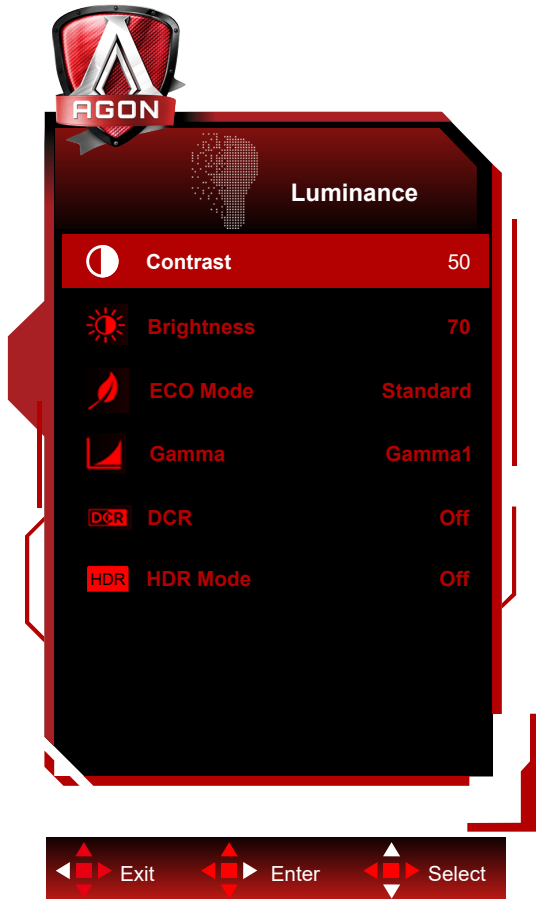
- Exit: Left arrow, right arrow, and a red square with a white cross.
- Enter: Left arrow, right arrow, and a red square with a white cross.
- Select: Left arrow, right arrow, and a red square with a white cross.


	Game Mode (ゲームモード)	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。ダークな画面で黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
		Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度までに高めます。
		Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
		Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
		Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
		Off (オフ)	ゲームモード設定をオフにします。
	Shadow Control (シャドウコントロール)	0-100	シャドウコントロールの既定は 50 です。エンドユーザーは 0 ~ 100 または 0 で調整し、コントラストを増やし、画面を見やすくできます。 1. 映像が暗すぎて細部が見えない場合、50 ~ 100 で調整するとはっきりします。 2. 映像が明るすぎて細部が見えない場合、50 ~ 0 で調整するとはっきり見えます。
	Game Color (ゲームカラー)	0-20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します。
	G-SYNC	On/off (オン/オフ)	Adaptive Sync/G-SYNC Compatible を有効化または無効化する。 Adaptive Sync/G-SYNC Compatible 実行リマインダー： Adaptive Sync/G-SYNC Compatible 機能を有効にすると、一部のゲーム環境でフラッシュが発生することがあります。
オーバードライブ	Weak (弱)/ Medium (中)/ Strong (強)/ Boost (ブースト) /Off (オフ)	反応時間を調整します。	
Low input Lag (遅延読み込み)	On/off (オン/オフ)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。	
QuickSwitch LED	On/off (オン/オフ)	QuickSwitch LED を有効化または無効化する。	
フレームカウンタ	オフ/右上/右下/ 左下/左上	垂直方向の周波数表示。 (フレームカウンタ機能は、AMD グラフィックカードと共に使用する場合にのみ動作します。)	
Over Clock	On/off (オン/オフ)	Over Clock のオンとオフを切り替える。	

注：

1. 「輝度」の「HDR モード」がオフ以外に設定されている場合、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」は調整できません。
2. 「輝度」の「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「オーバードライブ」、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」は選択および調整ができません。

Luninance (輝度)



	Contrast (コントラスト)	0-100	画面のコントラストを調整します。
	Brightness (明るさ)	0-100	画面の明るさを調整します。
	Eco mode (モード設定)	Standard(スタンダード)	スタンダードモード
		Text(テキスト)	テキストモード
		Internet(インターネット)	インターネットモード
		Game(ゲーム)	ゲームモード
		Movie(映画)	映画モード
		Sports(スポーツ)	スポーツモード
		Reading(読書)	読書モード
		Uniformity	Uniformity モード
	Gamma (ガンマ)	Gamma1 (ガンマ 1)	ガンマ 1 に調整します
		Gamma2 (ガンマ 2)	ガンマ 2 に調整します
		Gamma3 (ガンマ 3)	ガンマ 3 に調整します
	DCR	Off (オフ)/ On (オン)	ダイナミック・コントラスト機能を停止 / 起動します。
	HDR	Off (オフ)	使用要件に応じて、HDR プロファイルを設定します。 注： HDR が検出されると、調整のために HDR オプションが表示されます。
		DisplayHDR	
		HDR Picture (HDR 写真)	
		HDR Movie (HDR 映画)	
		HDR Game (HDR ゲーム)	
	HDR Mode	Off (オフ)	画像の色とコントラストを最適化します。これは、HDR 効果の表示をシミュレートします。 注： HDR が検出されない場合、調整のために HDR モード オプションが表示されます。
HDR Picture (HDR 写真)			
HDR Movie (HDR 映画)			
HDR Game (HDR ゲーム)			

注：

1. 「輝度」の「HDR モード」がオフ以外に設定されている場合、「コントラスト」、「エコモード」、「ガンマ」は調整できません。
2. 「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「コントラスト」、「明るさ」、「エコモード」、「ガンマ」、「DCR」の項目は調整できません。

PBP Setting (PBP 設定)

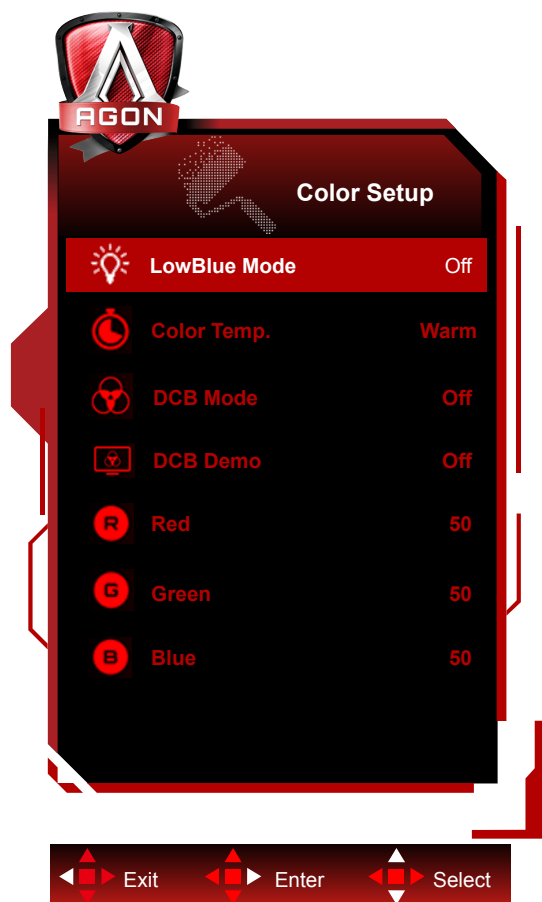


	PBP	Off (オフ)/On (オン)	PBP の無効または有効を切り替えます。
	Main Source (メインソース)	HDMI1/HDMI2/ DP/USB C	メインの画面ソースを選択します。
	Sub Source (サブソース)	HDMI1/HDMI2/ DP/USB C	サブ画面のソースを選択します。
	Audio(音声)	Off (オフ)/On (オン)	オーディオセットアップの無効または有効を切り替えます。
	Swap(交換)		画面ソースを交換します。

メイン/サブ入力の対応ソースは以下の表をご覧ください。

PBP		Main source (メインソース)			
		HDMI1	HDMI2	DP	USB C
Sub source (サブソース)	HDMI1	X	V	V	V
	HDMI2	V	X	V	V
	DP	V	V	X	V
	USB C	V	V	V	X

Color Setup (色設定)

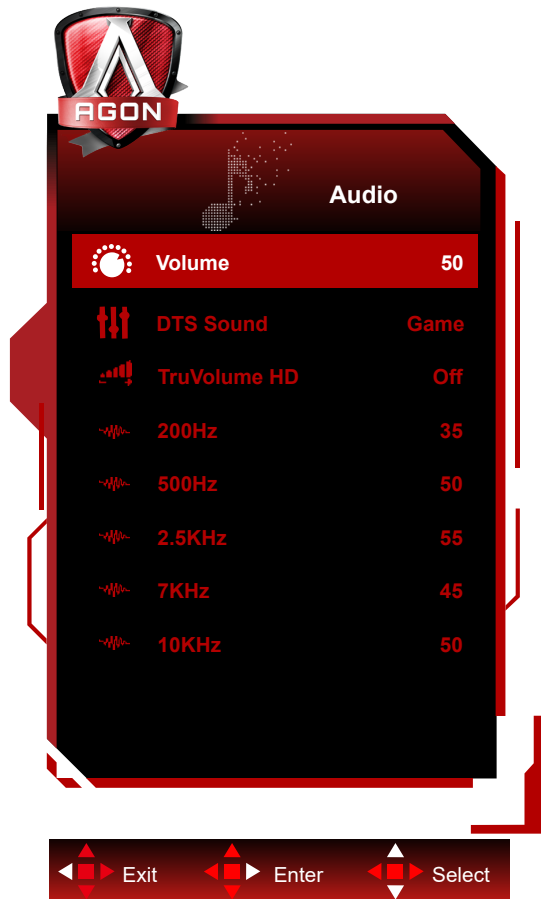


	LowBlue Mode (ローブルーライト)	オフ / マルチメディア / インターネット / オフィス / 読書	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます。
	Color Temp. (色温度)	Warm(暖色)	暖色設定。
		Normal(通常)	自然色設定。
		Cool(クール)	寒色設定。
		sRGB	sRGB 設定。
		User(ユーザー設定)	EEPROMからユーザー色温度をリコールします。
	DCBモード	Full Enhance (フルエンハンス)	フルエンハンスモード オン / オフ。
		Nature Skin (ナチュラルスキン)	ナチュラルスキンモード オン / オフ。
		Green Field (グリーンフィールド)	グリーンモード オン / オフ。
		Sky-blue (スカイブルー)	スカイブルーモード オン / オフ。
		AutoDetect (自動設定)	自動計測 オン / オフ。
		Off (オフ)	Off (オフ) モードの有効 / 無効を切り替えます
	DCB Demo (DCB デモ)	オン / オフ	左画面デモオン / オフ。
	Red(赤)	0-100	デジタル登録から赤ゲイン。
Green(緑)	0-100	デジタル登録から緑ゲイン。	
Blue(青)	0-100	デジタル登録から青ゲイン。	

注：

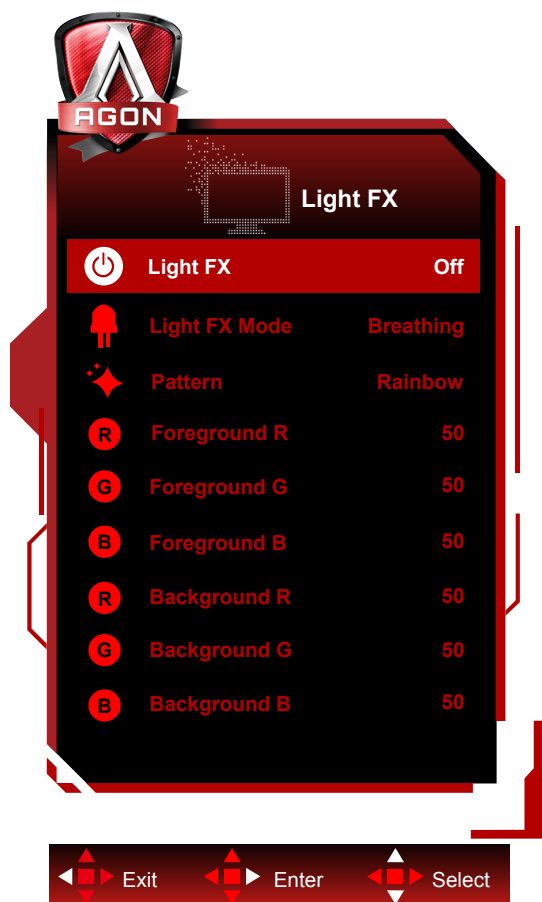
「輝度」の「HDRモード」または「HDR」がオフ以外の場合は、「色設定」内の項目はすべて調整できなくなります。


Audio (オーディオ)



	音量	0 ~ 100	音量調節。
	DTS サウンド	ゲーム / ロック / クラシック / ライブ / シアター / オフ	"DTS Sound (DTS サウンド) モードを選択します。 注: モードを切り替えるために、最大 2 秒かかる場合があります。"
	TruVolume HD	オン / オフ	TruVolume HD を有効化または無効化します。
	200Hz	0-100	低音域周波数サウンドを調整します。
	500Hz	0-100	主にボーカル系サウンドの厚みおよび強さを調整します。
	2.5KHz	0-100	サウンドの明るさと明確さを調整します。
	7KHz	0-100	主にボーカル系サウンドの明確さおよび強さの調整に使用します。
	10KHz	0-100	高音域周波数サウンドを調整します。

Light FX



	Light FX	オフ / 低 / 中 / 強	Light FX の強度を選択します。
	Light FX モード	オーディオ / 静的 / シンプルシフト / グラデーションシフト / シンプルファイリング / 1 ウェイファイリング / 2 ウェイファイリング / プリージング / モーションポイント / ズーム / 変色 / 波 / 閃光 / デモ / 虹 / ユーザー定義	Light FX モードを選択します。
	パターン	Red / Green / Blue / 虹 / ユーザー定義	Light FX パターンを選択します。
	Foreground R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX フォアグラウンドカラーを調整することができます。
	Foreground G		
	Foreground B		
	Background R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX バックグラウンドカラーを調整することができます。
Background G			
Background B			

Extra (その他)



	Input Select (入力選択)	自動 / HDMI1/HDMI2 / DP/USB C*	入力信号の自動検出。
	Logo Projector (ロゴプロジェクター)	オフ / 低 / 中 / 強	ロゴプロジェクター機能の強度を調整します。
	Red (赤)	0 ~ 100	デジタル登録から赤ゲイン。
	Green (緑)	0 ~ 100	デジタル登録からの緑ゲイン。
	Blue (青)	0 ~ 100	デジタル登録からの青ゲイン。
	HDMI1		120Hz / 144Hz
	HDMI2		120Hz / 144Hz
	Off timer (オフタイマー)	0 - 24 時間	オフタイマーの時間を設定。
	Image Ratio (画像比)	イド /4:3/1:1/17" (4:3)/ 19" (4:3)/19" (5:4)/19" ワイド (16:10)/21.5" ワイド (16:9)/ 22" ワイド (16:10)/23" ワイド (16:9)/23.6" ワイド (16:9)/ 24" ワイド (16:9)	ワイドスクリーンまたは の表示フォーマットを選択。
	DDC/CI	はい / いいえ	DDC/CI サポート機能の オン / オフ。
Reset (リセット)	はい / いいえ	リセットメニューは既定値。	

注:

* デバイスは USB C (DP Alt) 機能をサポートする必要があります。

USB C (DP Alt) 機能は、初めて使用するとき、または OSD メニューのリセット操作後にデフォルトでオフになり、次のいずれかの方法で再びオンにできます。

- 1) ディスプレイの電源ボタンを 2 回オン / オフにします。
- 2) OSD メニューの「OSD 設定」内にある「USB」オプションがオフに設定されています。

OSD Setup (OSD 設定)



	Language (言語)		OSD 言語を選択します。
	Timeout (表示時間設定)	5-120	OSD の表示時間を調整します。
	H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します。
	V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
	Transparence (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します。
	Break Reminder (休憩 リマインダー)	オン / オフ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。
	USB*	Off/3.2Gen1/2.0	USB 機能をオフにするか USB インターフェイスバージョンを選択します。
	USB Selection	Auto / USB C/ USB Up	USB データアップロードパスを選択します。

注:

* : USB C(DP Alt)(HBR3) 信号入力、および「USB」が「2.0」に設定されている場合、最大解像度は UHD 120Hz です。

LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題&質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。 ケーブルは正しく接続されていますか？ (USB C ケーブルを使用して接続済み) USB C ケーブル接続を確認します。 (HDMI ケーブルを使用して接続済み) HDMI ケーブル接続を確認します。 (DP ケーブルを使用して接続) DP ケーブルの接続を確認してください。 <p>* USB C/HDMI/DP 入力はすべてのモデルで利用できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面（ログイン画面）を確認してください。 最初の画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 （「最適解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。 AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけており、ゴーストシャドウの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。 押すと、自動調整されます。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつく、波形パターンが表示される	<p>モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。</p> <p>使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。 コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。</p> <p>コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。 モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p>
原色（赤、緑、青）の1つが欠けている	<p>モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p>
画面の画像が中心に表示されない、またはサイズが適切でない	<p>水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー（自動）を押してください。</p>
画像の色に欠陥がある（白が白く見えない）	<p>RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。</p>
画面が水平または垂直に乱れる	<p>Windows 7/8/10 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。 押すと、自動調整されます。</p>
規制およびサービス	<p>CD マニュアルまたは www.aoc.com の規制およびサービス情報を参照してください （お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。</p>

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	AG274UXP		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	68.5 cm 対角		
	画素ピッチ	0.1554mm(横) x 0.1554mm(縦)		
	表示色	約 10 億 7300 万色		
その他	水平スキャン範囲	30k~255kHz		
	水平スキャンサイズ(最大)	596.736 mm		
	垂直スキャン範囲	48~120Hz (USB C)		
		48~144Hz (HDMI)		
		48~160Hz (DP)		
	垂直スキャンサイズ(最大)	335.664 mm		
	最適プリセット解像度	3840 x 2160@60Hz		
	最大解像度	3840 x 2160@120Hz (USB C)		
		3840x2160@144Hz (HDMI)		
		3840x2160@160Hz (DP)*		
プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI			
電源	19.5Vdc, 11.79A			
電力消費	標準(デフォルトの明るさとコントラスト)	63W		
	最大(明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤ 210W		
	スタンバイモード	≤ 0.5W		
物理的特性	接続タイプ	HDMI / DP / USB/USB C / イヤホン出力 / マイク入力とマイク出力 / クイックスイッチキーパッド		
	信号ケーブルの種類	取り外し可能		
環境	温度	操作時	0°C ~ 40°C	
		非操作時	-25°C ~ 55°C	
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)	
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)	
	高度	操作時	0 ~ 5,000 m (0 ~ 499,993.92 フィート)	
		非操作時	0 ~ 12192m (0 ~ 40000 フィート)	

*: DSC で 160Hz にて 4K 解像度を有効にするには、DSC をサポートするグラフィックカードを使用する必要があります。



プリセットディスプレイモード

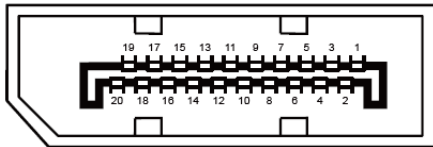
標準	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
VGA	640x480@67Hz	35	66.667
VGA	640x480@72Hz	37.861	72.809
VGA	640x480@75Hz	37.5	75
VGA	640x480@100Hz	51.08	99.769
VGA	640x480@120Hz	61.91	119.518
DOS MODE	720x400@70Hz	31.469	70.087
DOS MODE	720x480@60Hz	29.855	59.710
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
SVGA	800x600@72Hz	48.077	72.188
SVGA	800x600@75Hz	46.875	75
SVGA	800x600@100Hz	63.684	99.662
SVGA	800x600@120Hz	76.302	119.97
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
XGA	1024x768@70Hz	56.476	70.069
XGA	1024x768@75Hz	60.023	75.029
XGA	1024x768@100Hz	81.577	99.972
XGA	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
SXGA	1280x1024@75Hz	79.975	75.025
Full HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
UHD	3840x2160@60Hz	135	60
UHD	3840x2160@120Hz	266.653	120
UHD	3840x2160@144Hz	319.944	143.989
UHD	3840x2160@160Hz	355.52	160

ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。



DTS 特許については、<http://patents.dts.com> を参照してください。DTS Licensing Limited からのライセンスに基づき製造されています。DTS、その記号、& DTS およびその記号は合わせて、DTS, Inc の登録商標であり、DTS Sound は DTS, Inc の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.